

百のかさなり

主事 成田 沙耶香

夏に咲く花は、他に比べると少ないです。すると、フラワーカンナの山下さんがゆりをあしらって花を活けてくださり、ロビーはよい香りに包まれています。



実は、先月の「幕張の風」でふれた紫陽花(アジサイ)と、ゆりには重なる部分があります。ゆりも紫陽花と同じく海外で品種改良され、豪華になって帰ってきました。カサブランカはその代表で、まるで女王の凱旋のようです。

ゆりと聞いて、
「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花」
とつぶやくと、成田さんのようだ・・・と館長が言葉をかさねます。ヨイショをしても何も出ません。そして何を思ったのか、
「道の辺(へ)の、草深百合(くさふかゆり)の、花笑(ゑ)みに、笑(ゑ)みしがからに、妻と言ふべしや」と和歌を調べてたたみかけます。万葉集(作者不詳)に載っているもので、意味は、「道端の草の茂みに咲く百合にするように微笑みかけただけで、妻にしてほしいと決めてかからないでください」です。男の人からのプロポーズを断る歌でした。何をおっしゃりたいのかよくわかりませんが、勘違いしちゃダメだよということでしょうか。「立てば芍薬…」同様、勘違いはしていませんよ。



歌にあるように、1000年以上の昔からゆりと日本人は付き合いがあり、日本固有種のゆりも8種類あるそうです。ちなみに、日本ではゆらゆら揺れるから「ゆり」、中国では根(百合根、本当は根でなく葉の変形)が重なり合う様子から、「百合」と表現したようです。一つの花が揺れて複数に見える、複数の葉が重なって一つに見える、国は違っても名づけ方は似ていますね。

「百のかげらが重なり合う」ゆり。幕張本郷公民館には、百合の様にいい香りを漂わせる主催事業があります。食

べ物系から、ちょっと考える歴史系、お花(フラワーアレンジメント)等々たくさん予定しています。各サークルも継続的に活動しています。皆さんの力を得て、百のかげらを重ねて幕張本郷の百合を大きく育てたいと願っています。お散歩がてらでも、市民センターに寄った際でも構いません。ちょっと公民館を覗いてみませんか。きっと、あなたと重なり合う何かがあると思うのです。

季節の和菓子づくり …主催事業の報告

「家庭でつくる季節の和菓子づくり」教室を6月21日(木)に行いました。とても好評で、公民館に都合のいい声を紹介すると、

- ・3種類のお菓子を丁寧に教えて下さり、よく分かりました。美味しかったので、またお願いします。
- ・和菓子は初めてだったので、とても楽しかった。
- ・たくさんの持ち帰りがうれしい、楽しかったです。

とありました。ありがとうございました。

ところで、ご意見の中に「またお願いします」とありました。もちろんやります。今年の公民館は皆さんの期待を裏切りません!(なるべく)そこで、

「家庭でつくる季節の洋菓子づくり」教室

11月15日(木)開催決定!!

ということで続編を予定しております。えっ「洋菓子に季節はあるのか?」まあ、細かいことはさておき、詳しくは後日ご案内いたしますので、ふるってご応募ください。

★食べているのはお菓子だけではない?★

講師の姥嶋先生は、いきなり和菓子づくりの手順を話さず、活動の意味を語ります。

昔、12月の晦日と同じように6月の晦日に

罪や穢れを祓い清める祭事があり、宮中では氷の上に厄



除けの小豆をのせて食しました。氷など高嶺の花だった往時の庶民は、氷にかけて外郎(ういろ)を用いて、夏越の祓(なごしのはらえ)としたといいます。そのお菓子が今回つくる「水無月」です。

味わい深いです。つくって食べたものはお菓子ですが、同時に「季節」や「歴史」でもあるのだと。庭の小径や花に自然や世界を感じることに同じ、と言えば大袈裟でしょうか。

さて、続編は「季節の洋菓子」。洋菓子から何がみえるのでしょうか。今から楽しみです。

「みる」ということ

残すところ一回になった「仏像づくり」教室。先生にいろいろと質問をし、手ほどきを受けながら、皆さん真剣に彫っています。ああ、学ぶというのはこのような姿の中にあると感じ入りました。



さて、講師の醍醐先生は、「よくみて」と何度も何度もおっしゃっています。人の耳は、目のすぐ横にない。目から随分と遠くについている。見ているようで、実はみていないと論じます。また、観音菩薩の衣を彫る時、縦の部分と横の部分ではひだの幅がちがうはず。よくみて、さらに「布の気持ちになって、みなさい」と導きます。

確かに、私たちは見ているようで、実はみていないようです。仏像に限らず、もしかして本当の姿をみていないのかもしれない。

先日上の台小学校の授業を参観する機会がありました。すると、黒板に「見る、観る、視る」と大書してあります。「見る」は普通に視覚としてみること、「観る」はよくみることで意識が加わり、「視る」はさらに注意深く集中してみるということでしょうか。こういう先生に教わった子どもたちは幸せですね。「みる」ということ自体も学べます。

仏教に「色即是空」という言葉があります。世の中の形あるものは仮の姿で、その本質は空(くう)であるとみているのです。けれど、私たちはその形自体がわかっていなかったようです。実に「みる」ことは、奥が深いです。

8月からの主催事業予定

「シニア向けスマホ教室」

8月9日(木) 10:00~12:00、無料
あと4名です(7月12日現在) お早めに!

歴史講座「幕張庶民の願いと思い」

—子守神社神主日記より—

8月30日(木) 10:00~12:00

先着 30名(成人) 参加費 100円

8月2日(木) 9:00~申込受付開始

来館または電話で

子守神社は、私たちが住む幕張の歴史ある神社です。「子守神社神主日記」の著者白井千万子氏が自ら、幕張江戸庶民の願いと思いを語ります。

また、子守神社には地元の人だけでなく実に多彩な人が訪れているのです。国学者の平田篤胤や遠く阿波(徳島)や日向(宮崎)の人も参拝しています。当時の人々は一体どのような思い・考えで行動していたのでしょうか。

ということで、乞うご期待!

パソコン講習「エクセル入門」

8月29日(水)、30日(木) 2日間実施

9:00~16:00

文字入力ができる成人 先着 10名

資料代 1200円

8月6日(月) 9:00~申込受付開始

来館または電話で

“エクセル”は、**アイディアの宝箱!**

- ・縦横の表は、分類整理して論理的に考える
 - ・数を次々変えてシミュレーション
 - ・数量を図(グラフ)に表して直観を磨く
- ……申込をお待ちしています。

毎年人気の企画

「ベビーマッサージ」

9月3日(月) 10:00~

1~10カ月児と母親 12組抽選、

参加費 無料

申込 7月26日(木)~8月2日(木)

来館または電話で

赤ちゃんウツトリ!お母さんニッコリ!
参加人数を増やして、お待ちしております。

ゴメンナサイ

サッカー日本代表の快進撃、大会前に疑ってゴメンナサイ。本田選手・川島選手に…ゴメンナサイ。素直に謝る姿勢は潔く、温かい気持ちになりますね。

公民館の電話番号間違っていました。今月号は直しました。ゴメンナサイ。サッカーに便乗してゴメンナサイ。